

■ 令和 8 年度 千曲市自転車活用推進計画の進捗状況一覧表

基本方針		具体施策	R7 年度の進捗状況	R8 年以降のスケジュール
基盤整備	市民や来街者の安全で快適な自転車利用に向けた基盤整備の推進	施策 1 計画的な自転車ネットワーク路線整備や情報発信の推進	・市道治田町西線において、国の交付金を活用して矢羽根等を設置し、自転車通行空間を整備した（矢羽根マーク N=40 箇所 自転車マーク N=15 箇所 カラー路面標示 A=88 m ² ）。	・現在進めている（都）千曲線及び（都）一重山 2 号線の整備において自転車通行空間を整備するため、整備形態等の検討を行う。
		施策 2 長野電鉄 屋代線跡地の活用	・市道屋代中学校北線について、国の交付金を活用して自転車歩行者専用道を整備した（L=462m）。 ・長野電鉄東屋代駅跡地の広場整備を実施した。 ・雨宮東西線の測量設計に着手した。	・東屋代駅跡地の整備を引き続き実施する。 ・雨宮東西線の工事に着手する。
		施策 3 路面等の修繕・段差解消	・施策 1 に併せて路面標示等の修繕を実施した。	・引き続き、自転車通行空間の整備と併せて路面等の修繕を実施する。
		施策 4 事故発生箇所や危険箇所の調査及び対策の実施	・小学校が把握している通学路の危険箇所について、令和 7 年 6 月に関係者と合同点検を実施した。市道で対策が必要とされた箇所について、すぐに対応できるものを年度内に実施し、通行車両の速度抑制や自転車利用者・歩行者の視認性向上を図った（対策の実施は別予算）。	・引き続き、合同点検と交通安全プログラム（長野県）を実施していくことで、通学路の安全確保に努めていく（対策の予算は所管課）。
		施策 5 交通規制の導入や自動車の速度抑制策の実施	・区・自治会からの地域要望や小学校通学路における合同点検等により要望のあった交通規制の導入について千曲警察署へ進達した。埴生地区のゾーン 30 の設定について、埴生地区の各区からの要望があったが、具体的な区域の提案が無かったため、ゾーン 30 の設定には至らなかった。	・地域要望や通学路合同点検による交通規制要望について、千曲警察署へ進達していく。
		施策 6 無電柱化や他道路事業と併せた自転車通行空間の整備推進	・（都）千曲線整備事業（磯部地区）において自転車通行帯を設ける予定であり、令和 7 年度は用地測量、土地評価及び補償調査を実施した（予算は自転車通行帯単独ではなし）。	・（都）千曲線整備事業（磯部地区）は、補償調査及び用地補償を行う（予算は自転車通行帯単独ではなし）。
		施策 7 鉄道駅やバス停等の交通結節点での駐輪場整備	・戸倉駅前ロータリーにおいて、駅利用者、通行車両や自転車の走行時の安全性の向上に資するよう、路面標示の再塗装を実施した。	・既設の駅前駐輪場において、必要に応じて修繕を行う。
		施策 8 多様なニーズに対応した駐輪場整備	・取組なし	・取組予定なし
		施策 9 駐輪マナーの周知啓発	・通常の駐輪場管理業務内におけるマナーの周知啓発に加え、しなの鉄道沿線 4 駅（屋代高校前駅/屋代駅/千曲駅/戸倉駅）において、駐輪場への長期間放置自転車について警告及び撤去を実施した。	・駐輪場管理業務内におけるマナーの周知啓発を実施。
健康・環境	自転車の活用による健康的で環境にやさしいライフスタイルへの転換	施策 1 0 企業における自転車通勤の推進	・「令和 7 年度 信州スマートムーブ通勤ウィーク（9/19～10/3）」について賛同、広報した。 ・エコドライブ啓発活動を行い、同時にスマートムーブの啓発を行った。	・信州スマートムーブ通勤ウィークが実施される場合は周知する。エコドライブ啓発活動の際に自転車通勤の推進を行う。
		施策 1 1 市役所における自転車通勤の推進	・自転車の飲酒運転への注意喚起を行った。	・4 月から自転車に適用された交通反則通告制度（青切符）について、職員に周知を行う。
		施策 1 2 自転車による健康づくりの周知啓発	・特定健康診査・一般健康診査等の保健指導の際に資料を用いて啓発した。	・特定健康診査・一般健康診査等の機会を活用し、日常生活の中で自転車に乗ることの健康への効果について資料を使って啓発する。
		施策 1 3 自転車による環境負荷低減の推進	・11 月のエコドライブ推進月間にエコドライブ、エコ通勤、スマートムーブの広報をした。 ・エコドライブ啓発として、千曲市地球温暖化対策協議会と保育園児がドライバーに呼びかける活動をした。	・エコドライブ啓発活動時に周知・啓発を実施する。（11 月） ・出前講座などで、自転車による環境負荷低減について周知する。（通年）

基本方針		具体施策	R7 年度の進捗状況	R8 年以降のスケジュール
観光 振興	千曲川サイクリングロードを核としたサイクルツーリズムの推進	施策14 レンタサイクル・シェアサイクルの推進	・シェアサイクル事業を実施した。運営（3/20～11/30）、効果検証を行った。	・シェアサイクル事業を実施する。運営（3/20～11/30）及び効果を検証。これにより令和9年度における方向性を検討する。
		施策15 サイクリング拠点の認定・整備	・認定している「自転車の駅」の協力事業者等へ施設の維持・継続を依頼した。 メンテナンスキット、サイクリングマップを配布した。 認定施設数：12 施設	・認定している施設の維持・継続に努めるとともに、民間任意団体などと協議・調整の上、対象となる民間事業者の確保等について検討する。
		施策16 サイクリスト駐車場の整備	・公共施設の既存の駐車場について、対象となる施設などを検討した。	・公共施設等の既存の駐車場について、対象となる施設などの協議・調整を行う。
		施策17 サイクルレスキューの体制構築	・「サイクルレスキュー」協力事業所に事業の継続を依頼した。 協力事業所数：6 事業所	・協力事業所の維持・継続に努めるとともに、民間任意団体などと連携・協議等を行いながら、協力事業所の確保等について検討する。
		施策18 多様な自転車が楽しめるコースの整備	・都市計画課施設係と連携しながら、科野さらしなの里サイクリング推進委員会との検討を必要に応じ実施していくが、財源確保の課題があるため、引き続き関係部署と調整していく。	・関係部署、関係団体等と引き続き関係者間での協議を継続する。
		施策19 鉄道駅のサイクリング拠点化	・屋代駅、戸倉駅、千曲駅にサイクルポートと自転車を配置した。 ・姨捨駅に臨時ポートを設置した。	・引き続き屋代駅、戸倉駅、千曲駅にサイクルポート・自転車を設置する。加えて、姨捨駅にも常設ポートを設置する。
		施策20 サイクルトレイン・サイクルバスの運行検討	・実施なし（例年、しなの鉄道沿線観光協議会にて、沿線自治体と連携し、サイクルトレインの取り組みを実施しており、令和7年度は北しなの線の豊野駅－妙高高原駅区間で運行）	・しなの鉄道沿線観光協議会で位置づけているサイクルトレインにおける情報把握・連携を図るとともに、交通政策部署の動向も確認していく。
		施策21 地域資源を活かした自転車関連イベントの開催	・千曲市日本遺産推進協議会による「日本遺産を巡るシェアサイクリングモニターツアー」を開催した。	・日本遺産推進協議会がサイクリングイベントを実施する。市としても、イベント時のシェアサイクルの配置調整やヘルメットの貸し出しなどで協力していく。
		施策22 市民を対象とした自転車関連イベントの開催	・「千曲ラン＆サイクリング」のホームページを継続開設し、ランニング、サイクリングコースの紹介やサポートショップ等を紹介した。 ・ホームページ内から「ちくまサイクリング」へリンクできるようにすることで、おすすめのサイクリングコースや観光スポット等をPRした。	・引き続きホームページでPRを行う。
		施策23 サイクリングマップの活用	・作成済みのサイクリングマップを修正・更新し、2,500部増刷。観光局等窓口を設置した。また、サイクリング推進委員会等で配布した。	・作成済みの英語版サイクリングマップの修正・更新並びに増刷を予定。
		施策24 ポータルサイトの整備・充実	・NPO 法人エリアネットへの委託により、「ちくまサイクリング」HPの保守管理を行った。情報発信の更新等は科野さらしなの里サイクリング推進委員会に依頼している。	・HPの保守管理（委託）を継続する。情報発信の更新等は科野さらしなの里サイクリング推進委員会に引き続き依頼していく。
		施策25 先行事例の調査・活用	・長野・北信サイクルツーリズム推進会議へ参画し、先行事例の情報収集を実施した。	・引き続き長野・北信サイクルツーリズム推進会議で先進事例の情報収集を実施する。
		施策26 他地域とのネットワークづくりの推進	・シェアサイクル事業を上田市と連携して実施（社会実験より広域連携5か年）した。 ・長野・北信サイクルツーリズム推進会議へ参画した。 ・Japan Alps Cycling Road 推進協議会へ参画した。	・シェアサイクル事業を上田市と連携して実施する。 ・長野・北信サイクルツーリズム推進会議へ参画する。 ・Japan Alps Cycling Road 推進協議会へ参画する。

基本方針		具体施策	R7 年度の進捗状況	R8 年以降のスケジュール
交通安全	自転車事故ゼロを目指した 自転車ルール・マナーの周知啓発	施策 2 7 若年層・高齢者への交通安全教育の充実	・ 出前講座「交通安全教育」の申込み実績なし。	・ 出前講座が積極的に利用されるよう PR していく。
		施策 2 8 家庭での交通安全教育の促進	・ 千曲交通安全協会との共催により、「家庭の安全運転管理者制度」を実施し、家庭における安全教育を推進した。	・ 家庭の安全運転管理者制度への共催を継続していく。
		施策 2 9 交通安全意識の啓発	・ 季別（春夏秋冬）の交通安全運動を実施した。	・ 季別の交通安全運動の開催を継続する等、交通安全意識の啓発を図っていく。
		施策 3 0 自転車の定期点検や整備に関する意識啓発	・ 市 HP で周知・啓発を行った。	・ 自転車の定期点検や整備について、周知・啓発を積極的に実施する。
		施策 3 1 自転車損害賠償責任保険の加入促進	・ 市 HP で周知・啓発を行った。	・ 自転車賠償保険の加入促進について、周知・啓発を積極的に実施する。
		施策 3 2 ヘルメット着用の広報・啓発や補助金の利用促進	・ ヘルメット着用の義務化について、市 HP で周知・啓発を行った。	・ ヘルメット着用の義務化について、周知・啓発を積極的に実施する。
全体	自転車条例の改正	施策 3 3 「千曲市自転車の安全利用及び自転車等の駐車対策に関する条例」の改正	・ 令和 5 年 4 月 1 日から自転車用ヘルメット着用が努力義務化され、目的を達成したため、R6 年度以降取り組みなし。	・ 取組み予定なし。